

昭和58年度～



# 昭和58年度 秋田県山火事予防運動 4月3日から実施

例年この時期は、山火事が多発している。山火事の発生原因は、人為的のものが大部分であり、特にたき火、たばこ、火入れ、火あそびによる失火が大半を占めていることから、これを防ぐため、山火事予防運動として、一般にその防止を呼びかけている。

この運動は、昭和58年度秋田県山火事予防運動として、4月3日から5月2日まで、1か月間を「山火事予防月間」として、一般にその防止を呼びかけている。

## 日本消防協会 昭和58年度事業計画 及び予算等決まる

日本消防協会は、去る2月10日日本消防協会総会において、次年度の事業計画を決定し、これを承認した。



この運動は「昭和58年度秋田県山火事予防運動」として、4月3日から5月2日まで、1か月間を「山火事予防月間」として、一般にその防止を呼びかけている。

この運動は「昭和58年度秋田県山火事予防運動」として、4月3日から5月2日まで、1か月間を「山火事予防月間」として、一般にその防止を呼びかけている。

## 昭和58年度教育訓練計画 —— 県消防学校 ——

消防学校では、昭和58年度における教育訓練計画を決定し、次のとおり4月から実施することにした。

消防学校では、昭和58年度における教育訓練計画を決定し、次のとおり4月から実施することにした。

## 昭和58年度 消防庁広報テーマ

消防庁では、人命を優先する立場から各種の災害による死者の発生を最少限度にとどめることを基本目標として、次に掲げる広報テーマによりキャンペーンを展開します。

## 消防員としての必要な訓練

消防員としての必要な訓練は、消防官制の階級に応じた専門的な教育訓練を行う。

消防員としての必要な訓練は、消防官制の階級に応じた専門的な教育訓練を行う。

消防員としての必要な訓練は、消防官制の階級に応じた専門的な教育訓練を行う。

### 秋田へお越しの節のお泊りに ぜひご利用を

一般のお客様  
1人室 (洗面所、トイレ付) ￥3,000  
2人室 (バス、トイレ付) ￥5,800

会員の方  
1人室 (洗面所、トイレ付) ￥2,700  
2人室 (バス、トイレ付) ￥5,200

## ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内) 電話32局4111

### 止しよう 林野火災を防ぼう

自分防炎組織に参加し  
普及を図る。

04月  
(1) 春の行楽期の火災を防止しよう

05月  
(1) 林野火災を防ぼう  
(2) 自分防炎組織に参加し普及を図る。







# 点検は防火のはじめり

## 昭和58年度「防火標語」決まる

消防庁と日本消防協会連合会では、火災予防意識の普及と高揚のため、毎年、全国統一標語の一環として、昭和58年度「防火標語」の募集を行っているが、昭和58年度、第18回目は、全国から366、214点にのぼる応募作品が寄せられ、厳正な審査の結果、入選及び佳作が次のとおり決定した。

入選作品は、昭和58年度全国統一標語として、防火ポスターをはじめ防火PRに使用されることになった。

◎点検は防火のはじめり  
兵庫県 守井 徳雄

◎佳作(20点)  
○火の色は 火事を出すすなわち赤信号  
北海道 北濱 約市  
○火の点検は念入りに  
北海道 青木 元  
○防火は心  
心で言葉で行いで  
千歳県 浅田 信孝  
○火の用心  
火の用心  
千歳県 刈込 澄江  
○防火は人から伝道から  
秋田県 山岸 邑光  
○点検と備えで守る  
わが家のくらし  
東京都 小林 三枝子  
○忘れぬ火事  
忘れた火から油断から

◎火の用心  
東京都 宮野 隆郎  
○小さな役割大きな守り  
東京都 長田 陽介  
○おれぬ防火  
東京都 西 高  
○おれぬ防火  
東京都 山本 史二  
○慣れた火事  
火事が隠れている  
神奈川県 藤 高  
○点検は一番確かな  
よい防火  
富山県 松田 修  
○防火を決め安心  
防火は自信  
愛知県 後藤 正美  
○一度消した火  
二度消す心  
滋賀県 門木 隆明  
○火がまねる

◎火の用心  
東京都 宮野 隆郎  
○小さな役割大きな守り  
東京都 長田 陽介  
○おれぬ防火  
東京都 西 高  
○おれぬ防火  
東京都 山本 史二  
○慣れた火事  
火事が隠れている  
神奈川県 藤 高  
○点検は一番確かな  
よい防火  
富山県 松田 修  
○防火を決め安心  
防火は自信  
愛知県 後藤 正美  
○一度消した火  
二度消す心  
滋賀県 門木 隆明  
○火がまねる

# 赤十字水上安全法講習会

## 県内3カ所で開催

日本赤十字社秋田県支部では、水による事故が毎年多発している現状から、その防止策として初歩の水泳指導及び救助用の養成講習会を次の計画により開催する。

なお、この講習会の実施を期するため、県消防協会が主催し、消防関係者の参加を呼びかけることにした。

一、目的  
水による事故が毎年多発している現状から、初歩の水泳指導及び救助用の養成講習会を開催し、消防関係者の参加を呼びかけることとした。

二、主催  
日本赤十字社秋田県支部、秋田県赤十字水上安全法普及委員会、共催

三、日程  
秋田県消防協会  
四、講師  
日本赤十字社安全法指導員  
館岡 朝一 ほか

五、会場  
第1会場 北秋田郡比内町大蔵、比内(ニヤ)温泉プール  
第2会場 山形県酒田、由利郡酒田町、象野海岸及びわむの木荘  
第3会場 山形県酒田、男鹿市、戸賀海岸及び秋田県海産物研究所  
六、日程  
第1回目(3日間) 6月17日(1日) 7月15日(2日) 7月16日(3日) 7月30日(4日) 7月31日(5日)

七、受講申し込み  
(1) 参加資格  
満18歳以上の者  
指針養成コース  
満18歳以上で25m以上泳げる者  
(2) 受講料  
無料とする。ただし水上安全法教本を500円で配布する

(3) 資格交付  
所定の講習時間を経了した者には、修了証交付する

(4) 申し込み期間  
受講希望者は、6月18日(第1回目) 7月10日(第2回目) 7月23日(第3回目) まで、日本赤十字社秋田県支部、または各町役場の日本赤十字社秋田県支部担当及び中込みのことと。

八、宿泊施設等  
宿泊に受講される者の経費は受講者の負担とする。

(1) 第1回目(比内町開催) 料金朝食500円、夕食

# 超近代防火服

## 消防防災課 主査 向井晴彦

「消防秋田No.334(一) 九八二年十月十九日」及び「近代消防」二九二年三月号に「モビルスーツ」消防隊について掲載していただいた。モビルスーツ消防隊について構想が浮んだ時から、すでに半年以上も経たないが、改めて考察をあらためて、原子力災害など、そして気がついたことは、ロボットの次の段階は近代化というイントロダクションよりつづいて、

① 2月8日の東京都ホテルユニオンビル火災 死者34人 負傷者34人  
② 2月18日の群馬県三高市の建物火災 死者5人 負傷者2人  
③ 3月7日の福岡県藤村市の航空機火災 負傷者26人  
④ 8月26日の沖縄県糸島市の航空機火災 負傷者49人  
⑤ 9月9日の長崎県長崎市の建物火災 焼損面積5,247㎡  
⑥ 9月11日の広島県呉市の建物火災 焼損面積2,477㎡  
⑦ 3月18日の長崎県佐賀市の船舶火災 死者6人 負傷者9人  
⑧ 10月3日の宮崎県宮崎市の船舶火災 死者2人 負傷者8人  
⑨ 11月17日の岩手県花巻市の船舶火災 死者2人 負傷者8人  
⑩ 5月4日の福井県芦原町の船舶火災 焼損面積4,066㎡  
⑪ 8月12日兵庫県姫路市の建物火災 焼損面積3,922㎡  
⑫ 8月21日の大阪府堺市の船舶火災 焼損面積5,099㎡  
⑬ 3月30日 兵庫県川西市 焼損面積4,653㎡  
⑭ 8月26日の沖縄県糸島市の航空機火災 負傷者26人  
⑮ 9月9日の長崎県長崎市の建物火災 焼損面積5,247㎡  
⑯ 9月11日の広島県呉市の建物火災 焼損面積2,477㎡  
⑰ 10月3日の宮崎県宮崎市の船舶火災 死者2人 負傷者8人  
⑱ 11月17日の岩手県花巻市の船舶火災 死者2人 負傷者8人  
⑳ 5月4日の福井県芦原町の船舶火災 焼損面積4,066㎡

大森 日林  
レットゾー

カネがあるのにモビルスーツはせつせつと飛ぶ口説き、遅いおそろい呼吸機、いつしよにお茶でも今日の参事、それでダメなら手を引いて、ガールの子かたぎをくすぐる、愛護に必要海水パン、バスナル、トイレ、シグナル、トレー、兵、洗而兵、ねまき等

超近代防火服は、防火服の近代化である、この科学をもって開発が進められるべきである。

昔から生きてつづけてきた「消防の仁侠の精神」は、数々の共感と消防を生んできた「月刊消防」二九二年二月号「消防とロマン」(より)といわれる。

ますます機械化、科学化される消防の中にあつて、人間が着込んで活躍する超近代防火服モビルスーツは、いつまでも消防のロマンを保ち続ける媒体になると思われ。

(五十八年四月十五日記)

# 我が家の防災会議

## 消防庁

七月の広報事項  
○花火による火災を防ぐ  
夏は花火のシーズンであるが、取扱いの上の不注意から火災などの事故が毎年多くおきているので、その必要性を訴える。

○我が家の防災会議  
災害時における避難場所の確認、各自の役割分担、連絡方法等について家族で話し合っておくことの必要性を訴える。

花火の正しい取扱いについて呼びかける。

我が家の防災会議  
日ごろから地震対策に関心をもつ、その心構えができていれば、いざというときに適切な行動をとることができ、そのためには、家族で家族ひとりひとりの役割分担をあらかじめ決めておく、どのように地震に 대처するかについて話し合えることが大切です。これを「我が家の防災会議」とも呼ぶことができます。こうした話し合いは、家族全員が集まる日曜日の夕飯後のひとときを利用するなど定期的に行うことが必要です。「我が家の防災会議」の開催に際しては、地震の発生状況に応じた避難場所の確認、避難経路の確保、家族それぞれの役割分担をあらかじめ決めておくことが必要です。

○家族の役割分担  
地震の発生に、火の始末、初期消火、非常用の持ち出しなど、それぞれ一人ひとりが役割を担うことが必要です。そのためには、家族全員が、地震発生時の状況に応じた避難場所の確認、避難経路の確保、家族それぞれの役割分担をあらかじめ決めておくことが必要です。

○身を守る安全な場所  
地震の揺れは、おおむね一分以内ですが、震度四以上の地震のときは、照明器具などの落下、家具などの転倒、倒壊、破損により負傷することがあります。そこで、あらかじめ家中で身をを守る安全な場所を決めておきましょう。

○家族の連絡方法と連絡方法  
家族が会社、学校と離れ離れになっているときに地震が起これば、お互いの安全を確かめ合うため、どこかの安全な方法で連絡する必要がある。

○避難場所と避難経路の確認  
地震により津波、火災などが発生し、危険が迫ったときは、すみやかに避難する必要がある。避難場所と避難経路の確認は、避難方法について話し合っておくことが必要です。

○非常持出し品の準備  
非常持出し品の準備は、避難方法について話し合っておくことが必要です。

全国消防人の火災損害補償のために!!

**全員契約の B型火災共済**

1年掛=2,500円の定額掛金  
1単位(2,500円)で2,500,000円を補償

**高額保障の C型火災共済**

1口100円で10万円を補償  
最高2,000万円まで加入できる

C型火災共済の場合、貸家等についても加入することができます

秋田へお越しの節のお泊りにぜひご利用を

一般のお客様  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 3,000  
2人室(バス、トイレ付) ¥ 5,800

会員の方  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 2,700  
2人室(バス、トイレ付) ¥ 5,200

**ホテルあきた**

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内) 電話32局4111

おくようにしよう。

また、幼児や老人は一人だけで避難することが困難な家族がいる場合は、誰かに一緒に避難するかなど安全な避難方法について話し合っておくことが必要です。

○非常持出し品の準備  
非常持出し品の準備は、避難方法について話し合っておくことが必要です。

○避難場所と避難経路の確認  
地震により津波、火災などが発生し、危険が迫ったときは、すみやかに避難する必要がある。避難場所と避難経路の確認は、避難方法について話し合っておくことが必要です。

○家族の連絡方法と連絡方法  
家族が会社、学校と離れ離れになっているときに地震が起これば、お互いの安全を確かめ合うため、どこかの安全な方法で連絡する必要がある。

○避難場所と避難経路の確認  
地震により津波、火災などが発生し、危険が迫ったときは、すみやかに避難する必要がある。避難場所と避難経路の確認は、避難方法について話し合っておくことが必要です。

○家族の連絡方法と連絡方法  
家族が会社、学校と離れ離れになっているときに地震が起これば、お互いの安全を確かめ合うため、どこかの安全な方法で連絡する必要がある。











定価 1部 5円  
1部 10円  
1部 15円  
1部 20円  
1部 25円  
1部 30円  
1部 35円  
1部 40円  
1部 45円  
1部 50円  
1部 55円  
1部 60円  
1部 65円  
1部 70円  
1部 75円  
1部 80円  
1部 85円  
1部 90円  
1部 95円  
1部 100円

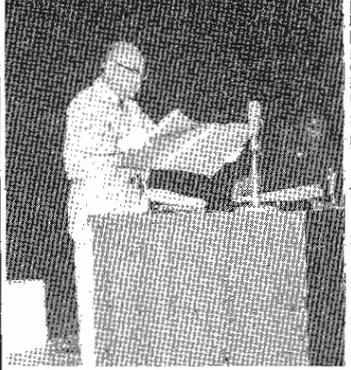
# 第36回全県消防大会

## 横手市民会館で開催

県消防協会主催、秋田県横手市、平鹿郡各町役場の第36回全県消防大会が、7月27日午後1時30分から横手市民会館において盛大に開催された。

来賓として佐々木知事をはじめ、日本消防協会会長代理荒井謙三、恒山家醫院院長、佐々木参議院議員、山口参議院議員、鈴木忠義、会田参議院議員、大野水防連合会長、各市町村長など多数が出席され、消防幹部は約600名が参加して行われた。

定刻午後1時30分定員出席者の進行で、参加費全額立上りしたのち、市町会長から秋田県2万5千人消防人の総意を結集して全県消防大会を開催する旨の訓示の言葉を述べ、柳澤消防隊団員の義に対し感謝の言葉を述べた。



天皇陛下のお言葉を奉読する中田会長

中田会長は、天皇陛下のお言葉を奉読した後、訓示の言葉を述べ、消防幹部に激励の言葉を述べた。

中田会長あいさつ  
本日ここに第36回全県消防大会を開催するにあたり、県知事ならびに日本消防協会会長代理、国会議員、県会議員の諸先生方を始め、平鹿消防に特別の指導ご協力をいただいている多数の企業をお迎えし、盛大に進行することを得ましたことは、この上もない光栄であり、深く感謝に思えません。

また、本大会の準備その他について、ご忠告いただいた横手市、平鹿郡各町に、お礼の言葉を述べたいと思います。また、本市の消防に、お礼の言葉を述べたいと思います。

### 前年度大会における決議事項の処理報告

田畑局長  
今より議事に入ります。前年度大会における決議事項の処理報告を事務局長から報告いたします。

昨年7月16日本市において開催された、全県消防大会において、当市は消防上の諸問題を検討し、それと並行して、消防隊の増強と消防団の整備について、その処理状況に努力して参りました。

内訳としては、処置関係2件、消防ポンプの更新関係

### 決議事項の処理報告

水防関係各件としまして、お要請の状況であります。前年度大会における決議事項の処理報告を事務局長から報告いたします。

昨年7月16日本市において開催された、全県消防大会において、当市は消防上の諸問題を検討し、それと並行して、消防隊の増強と消防団の整備について、その処理状況に努力して参りました。

内訳としては、処置関係2件、消防ポンプの更新関係

### 消防関係各件としまして

お要請の状況であります。前年度大会における決議事項の処理報告を事務局長から報告いたします。

昨年7月16日本市において開催された、全県消防大会において、当市は消防上の諸問題を検討し、それと並行して、消防隊の増強と消防団の整備について、その処理状況に努力して参りました。

内訳としては、処置関係2件、消防ポンプの更新関係

### 全国統一 点検は 防火のはじまり

しめくくり

制度50周年にあたりますので、日本消防協会では、その記念大会を東京で開催することと決定し、その準備が進められています。この50年間、関係者のたゆみない努力により今日見るような近代消防に発展を遂げたことは、誠に同慶に堪えないところであります。

しかしながら、先般の地震にみられるように、災害の同時多発あるいは長期にわたる災害活動の頻発など、地域防災体制の整備が急がれるのであります。

これからは、皆様と共に伝統的な本県消防の姿を改めて、心からお悔い申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

また、行方不明者の捜索など、災害活動に活躍された消防員に対して心から感謝と敬意を表します。また、本年は自治体消防の諸問題等についてご協力をいただきます。本大会を意欲あらしめるよう奮励の協力を切にお願いたします。

### 消防関係各件としまして

お要請の状況であります。前年度大会における決議事項の処理報告を事務局長から報告いたします。

昨年7月16日本市において開催された、全県消防大会において、当市は消防上の諸問題を検討し、それと並行して、消防隊の増強と消防団の整備について、その処理状況に努力して参りました。

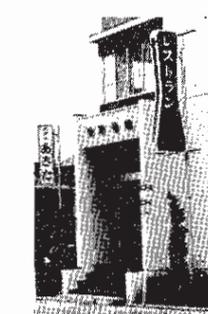
内訳としては、処置関係2件、消防ポンプの更新関係

### 秋田へお越しの節のお泊りにぜひご利用を

一般のお客様	
1人室 (洗面所、トイレ付)	¥ 3,000
2人室 (バス、トイレ付)	¥ 5,800
会員の方	
1人室 (洗面所、トイレ付)	¥ 2,700
2人室 (バス、トイレ付)	¥ 5,200

## ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23 (秋田消防会館内) 電話32局4111



### 寺田染工場

消防関係各件としまして

お要請の状況であります。前年度大会における決議事項の処理報告を事務局長から報告いたします。

昨年7月16日本市において開催された、全県消防大会において、当市は消防上の諸問題を検討し、それと並行して、消防隊の増強と消防団の整備について、その処理状況に努力して参りました。

内訳としては、処置関係2件、消防ポンプの更新関係

### 防火標語

隣りにも 一声かけよう 火の用心

### 消防人事異動

消防長 佐藤一  
消防副長 菅原光之  
消防士 山内正哉





定価 1部 5円 23の2  
秋田市中通4丁目3番地  
電話 018-222  
発行所 秋田県消防協会  
印刷所 能代市大手町7の8  
有楽社 北支店 電話 2622

# 昭和58年度

## 第20回全県消防訓練大会 優勝 鹿角市消防団

県と消防協会が主催し、日本消防協会及び県消防協会の後援による第20回全県消防訓練大会が、9月16日午前10時から秋田県立山形旧秋田空海軍において、応援消防関係者など約2,000名が参加して盛大に行われた。

この日は、朝から降雨で開始が危ぶまれた下、定期9時50分全部から選抜された精鋭20隊が会場に整列し、三浦大町消防団団長の指揮のもと、知事代理三浦生雄消防局長、中田消防協会長の開会をうけて、次いで開会式、国旗掲揚された。杉本消防防災課長が開会を宣言し、前年度優勝消防団から優勝旗が返還された。

この大会は、全面で4千余の消防団員の消防業務の向上と志気の高揚を図る目的をもち、日頃技術の錬磨に努めた結果を競う全県消防大会であります。

とくに、本大会に出場される各隊は、それぞれ厳しい地区や遠征を勝ち取られた地区の期待を抱いた来である方々であり、この栄誉に深く敬意を表します。

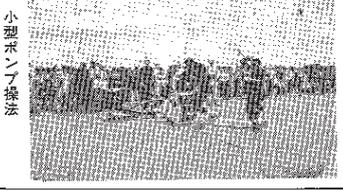
また、各隊は、日頃多忙な生業を営まれるかわら先般のうちに秋田県中に発生した大地震に際しては、人命救助、さらには応急復旧と日夜を公たな懸命の活動を展開し、県民の信頼に応えられた努力に対し、改めて感謝を申し上げます。

消防団の任務は、地域における第一線の活動機関として、火災にもついで地震、風水害による災害を防止し、人命保護を第一義とする高度の消防技術の修練、予防の徹底など地域住民の安全を守ることであります。

が、なんといまでも防災の基本は、やはり一人ひとりが正しい防災知識を身につけて災害時に的確な行動がとれること、う身につけておくことが大切であります。

本日は、日頃鍛えられた技術をより早く、より確実な行動をもって正々堂々の機転を披露されますことを切望いたします。

◎留会長あいさつ(要旨)  
本日(13日)、来賓多数のご臨席をいただき、第20回全県消防訓練大会を盛大に挙げていただくことができました。誠にありがとうございます。近況複雑多様化している



消防ラッパ隊の整列  
小型ポンプ操法

### 訓練大会の成績

- ◎小型ポンプ操法の部  
優勝 鹿角市消防団  
優二位 田代町消防団  
優三位 羽後町消防団  
以下得点順  
平鹿町消防団  
秋田川消防団  
大湯町消防団  
雄和町消防団  
二ツ井町消防団  
東山町消防団  
羽後町消防団  
後勝 鹿角市消防団

### 訓練大会の成績

- ◎総合の部  
優勝 鹿角市消防団  
優二位 大館北秋田支部  
優三位 男鹿南秋支部  
以下得点順  
第二二位 大湯町消防団  
優二位 田代町消防団  
優三位 羽後町消防団  
以下得点順  
神岡町消防団  
秋田川消防団  
秋田川消防団  
河辺町消防団  
十文字町消防団

全国統一語  
点検は  
防火のはじまり  
しめくくり

火災に対処するためには、すぐれた消防技術をもつた消防団員が要請されております。

本日の訓練は、小型ポンプ操法とポンプ車操法の二種であり、各隊は、全隊はきびしい支那大など勝ち抜かれた精鋭であり、そのうえ、この大会に備えて十分な訓練を重ねてこられたと思っております。その熱誠が期待されます。

今回は、訓練大会には、申し分のない会場であり、すので、各隊に日頃鍛えられた、正々堂々と日頃鍛えられた消防技術を発揮し、優秀な成果を収めるよう切望いたします。

◎来賓祝辞  
県議会東海林理輝議員副委員長、県水防連大野会長からそれぞれお祝いのことがおこられた。

◎宣誓と訓練実施  
訓練開始に先だって、県警長嶋消防学校長から大要領により厳正公平に審査にあたる訓練上の指示があった。

### 昭和58年度 防災車両等の交付式

#### 岩手県消防学校で

日本消防協会では、消防施設の強化を図るため、日本消防協会等の協力を得て、防災車両及び防災用器具等を全国の消防機関(団体に毎年交付しているが、昭和58年度の北海道、新潟県、宮城県、北秋田、秋田県、岩手県、山形県、福島県において交付された。

交付式には、日本消防協会から岩手県長、徳田事務長、魚谷事務長等、来賓として岩手県知事、県議会議員等多数が臨席され、一道七員受領消防関係関係者など約200名が出席し、岩手県長から交付先の代表者にそれぞれ交付された。

当日は、式終了後、交付された防災車両等が参加

- ◎審査結果の発表  
宮崎審査長から前報技術の向上がめざましいと評価があり、成績発表が行われた。(成績別表)
- ◎このあと表彰に移り、各入賞団に対し、知事賞、協会賞、総合第一位に日本消防協会会長賞がそれぞれ授与された。
- ◎また、出場消防団に全頭授与された参加賞、特別参加の婦人消防隊に感謝状と記念品が贈られた。
- ◎このあと入賞団を代表して鹿角市消防団長から答辞が行われた。
- ◎万歳三唱  
男鹿地区天野消防長の発声により万歳三唱を行い、杉本消防防災課長の発声のことはをもって午後5時、大会は盛況裡に終了した。
- ◎消防団緊急連絡網  
能代消防団本部  
秋田川消防本部  
山本南地区消防本部  
山本北地区消防本部  
ポンプ(15台)
- ◎婦人消防隊用整備消防ポンプ(15台)  
本庄市  
鶴岡市消防隊  
飯沼町消防隊  
鹿角市消防隊  
八郎町  
第二洗車消防隊  
第三班  
東山町消防隊  
第六班人消防隊  
住吉  
蔵新川  
宮内町  
戸崎町  
戸崎町消防隊  
岩見三内  
新米町  
矢野町  
館 婦人消防隊  
城新

### 十一月の広報事項

秋の全国火災予防運動  
火災が多く発生する。また、年末が多くなる時期を迎えるに当たり、全県的に火災予防運動を展開して、国民一人ひとりに火災予防呼びかけの手段について広報する。

◎注意時には正しい情報をつかもう  
警報や発生されたときにデマに惑わされず正しい情報を得ることの重要性を訴え、そのための手段について広報する。

◎石油ストーブなどを安全に取扱おう  
暖房器具、特に石油ストーブによる火災は相変わらず多い。また、石油ストーブからの出火は、そのほとんどが取扱の上の不注意によるものであり、使い始めのこの時期に正しい使い方の周知を図る。

### ホテルあきた

秋田へお越しの節のお泊りにぜひご利用を

- ▶一般のお客様  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 3,000  
2人室(バス、トイレ付) ¥ 5,800
- ▶会員の方  
1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 2,700  
2人室(バス、トイレ付) ¥ 5,200

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内) 電話32局4111



### 株式会社 協立

森田ポンプ  
ラビットポンプ  
消防被服一式  
各種消火器  
ガス水道工事一般  
簡易自動消火装置ユーホ ¥25,000

寺田染工場  
手拭、汗巾、タオル  
消防被服、洋巾、タオル  
手拭、汗巾、タオル

〒01823 秋田県横手市市川町六  
電話(0185)2-6361

能代市栄町12の3 〒016  
TEL (01855) 2-6361 代表













(前頁よりつづき) 沿道地域の高規格道路構想の具体化に全力をあげて取り組むたいと思ひます。 第二には、県民のたれもが、喜んで安住できる豊かな生活環境をつくることとあります。このため、社会福祉、保健医療、居住環境、教育文化、スポーツ、レック

### 年頭のあいさつ

議長 中田 初雄



県民の皆様、明けましておめでとうございます。昭和五十九年の新春を皆様とともに、明るくお迎えできましたことを心からお喜び申し上げます。新しい地方自治制度は、戦後、三十八年を経過しま

### 年頭にあたつて

秋田県市長会 会長 高田 景次



明けましておめでとうございます。年頭にあたり、県下二十七万余の消防関係者の平素の献身的な活躍にご芳名に対し心から感謝申し上げます。 本県の消防に關しては各市町村のご理解と消防関係者のご協力により、めま

リレーションなど、すべてにわたつて調和のとれた、きめ細かな施策を展開したいと思ひます。 こうした点に力を入れながら、県民の皆さまと力を合わせ、市町村と役割を分担しながら着実に前進したい所存であります。

したが、その間、幾多の困難を克服し、着実な発展を遂げて今日を迎えました。しかしながら、近年、我が国を取り巻く内外の環境は動に動し、地方自治体にとつても各般にわたつて解決を要する課題は少なくない問題も数多くかえております。県議会といたしましては、諸問題の解決のため、積極的に対応向かい、県民生活に密着する各種施策の推進は勿論のこと若者の働く場の確保、臨空港テクノポリス構想の

るべく奮闘する社会情勢にも対応を要する、年々充実してまいりましたことは誠に同慶に耐えないところであります。 さて、昨午を限りみますと、五月十六日日本海中部地震に襲われ、多くの方々犠牲者となつた被害を被つたことは誠に新しいところでもあります。いまだその傷跡が残つておられる中、不幸な幸ひは火災の発生がほとんどなかったことでもあります。もし、あの地震に火災が伴つた被害は想像するだけ

年頭にあたり、改めて県民の皆さまのご期待にこたへ、与えられた責務を全うすべく決意を新たにしております。昨年にもましてこの歳とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 年頭のことば

秋田県町村会長 工藤 清一郎



昭和五十九年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。 皆様ご案内のとおり、経済の長期停滞化により、地方は、厳しい財政運営を余儀なくされておられるところである。 地方公共団体としての町村は、どう対応しようか、首長としての責任をひしひしと感じておられることである。高度経済成長期

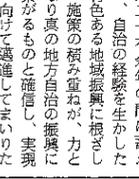
に於ける町村運営は、比較的財源に恵まれ積極的行政を進めることができたのであります。現在では財源を苦戦した積極的行政は進められなくなつておられるのであります。 しかし、町村は、住民に最も身近な位置にある行政の最前線として、豊かな地域社会と住民福祉の実現という重大な責務を担つておられるのであります。 特色ある地域振興に努め、自治の経験を生かした施策の積み重ねが、力となり真の地方自治の振興に繋がるものと確信し、実現に向けて邁進してまいりたいと思ひ存じておられます。 高度経済成長期

で消防の凍る想いがいたし、その大體事を予防できた平素、住民に對して防災に關する地道な広報活動を行つておこなつてきたことによるものであり心から感謝申し上げる次第であります。 消防は万一の災害に對処することは勿論災害予防もその大きな目的であり、今後とも住民の防災思想の普及に全力をあげられることを念願するものであります。

時代が厳しい時こそ「種性ある町村」特色ある郷土づくりが緊要であるとの認識にたち、最大の努力を傾注しなければならぬと思ひます。これが表現は、言はずは易く行なはず、非常に難しいと思ひますが、難しからざることを取り組む価値があるのではありません。 町村会館以来二十有余年の間に蓄えた、自治の経験を生かした特色ある地域振興に努め、自治の経験を生かした施策の積み重ねが、力となり真の地方自治の振興に繋がるものと確信し、実現に向けて邁進してまいりたいと思ひ存じておられます。

### 年頭のあいさつ

秋田県生活環境部長 三浦 忠雄



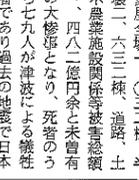
い新春を迎えられたことと存じます。 昨午四月一日に生活環境部の仕事を拝命し、皆様と共に県民生活の安全を祈念しておつたこととあります。が、五月十六日思ひもかけぬ日本海中部地震の発生により、住家、人命を失つたこと、住家、土壌、農業、商工に各般に大被害を受けたのであります。 この大切な経験を生かし今後の防災対策の万全を期さねばならぬと存じております。 今ここに新春を迎え、皆様と一致協力、精一杯の努力を以て県民の期待にこたへたいと思ひ存じております。 おわりに県内消防の益々の発展と皆様のご協力を心から祈念して新年のごあいさついたします。

私とを行政を志すものとして、昨午の教訓を踏まえ、「人命の安全確保」を柱とし、消防体制の強化と充実をなお一層の努力をはかる所存であります。 消防関係者の皆さまにおかれましては、今後の社会情勢の変化に即応できる体制づくりのため、ご協力を重ね、住民の防災意識の向上に努められたいと思ひ存じております。

ことばに遠慮は堪えない次第であります。 なかでも、日本海中部地震はマグニチュード七・七、震度五という強震であり、その被害は秋田、青森、北海道、広域におよんでおり、本県の被害は死者八三人、重傷者一六五人、家屋全壊一〇三棟、半壊一六三棟、道路、土木農業施設関係被害総額一、四八二億円と未曾有の大惨事となり、死者のうち七九人が津波による犠牲者であり過去の地震で日本海には津波の発生がないと安易な判断から犠牲者を多くしたもので、今後の防災体制の面でも新たな観点から抜本的な対策の検討をする必要があります。 幸ひにして「グラット」来た、まず火の始末の教訓が活かされたことは、平素の防火思想の徹底が図られた賜でもあります。 今後とも大規模災害から住民の生命、財産の保護を図るため、自主防災組織をつくり、防災知識の高揚を推進し、防災体制の確立、装備の強化充実を図り有事に備える必要があります。 終りに地産により犠牲になつた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災した消防機関の御活躍を御祈り申し上げます。 どうか皆様におかれましては、消防関係者の崇高な使命達成と住民の安全な生活を保障するため、今年も尚一層御協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 年頭のあいさつ

秋田県消防協会副会長 伊藤 菊男



昭和五十九年の輝かしい新春を迎え、全県の消防職団員並びに消防関係者の皆様と謹んで新年の御祝詞を申し上げます。 我が国の消防は、戦後新しい制度として自分達の市町村は自分達の力で守るといふ住民の心の厚みとして、自治体消防制度が充足してかゝる二十五周年の記念大会が、昨年十一月二十二日日本武道場において天皇陛下御臨場のもとに、盛大に挙行され、本県からも多数の消防関係者が参加いたしましたことは誠に意義深い年でありました。消防が関係各位のためにも御努力によりまして、組織制度及び装備とも充実され、住民からも深く信頼されておりますことは誠に喜ばしい限りであります。 しかしながら、近年社会経済の伸展、都市構造、建築構造と住民生活環境の変化に伴い、火災及び自然災害の発生が著しく増加し、複発多発化、防災活動上多くの課題をうみ出してあります。 昨午の大きな災害を顧みまして、三陸地方を中心とした山林火災の発生、山陸地方に集中豪雨があり大被害が発生し、多くの犠牲者を出しました。東北地方の日本海側に発生した日本海中部地震、三毛島火山噴火、静岡県掛川市「つま恋」のLPガス爆発事故等これまでに多くの死傷者が出ました

ことばに遠慮は堪えない次第であります。 なかでも、日本海中部地震はマグニチュード七・七、震度五という強震であり、その被害は秋田、青森、北海道、広域におよんでおり、本県の被害は死者八三人、重傷者一六五人、家屋全壊一〇三棟、半壊一六三棟、道路、土木農業施設関係被害総額一、四八二億円と未曾有の大惨事となり、死者のうち七九人が津波による犠牲者であり過去の地震で日本海には津波の発生がないと安易な判断から犠牲者を多くしたもので、今後の防災体制の面でも新たな観点から抜本的な対策の検討をする必要があります。 幸ひにして「グラット」来た、まず火の始末の教訓が活かされたことは、平素の防火思想の徹底が図られた賜でもあります。 今後とも大規模災害から住民の生命、財産の保護を図るため、自主防災組織をつくり、防災知識の高揚を推進し、防災体制の確立、装備の強化充実を図り有事に備える必要があります。 終りに地産により犠牲になつた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災した消防機関の御活躍を御祈り申し上げます。 どうか皆様におかれましては、消防関係者の崇高な使命達成と住民の安全な生活を保障するため、今年も尚一層御協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本機械自動車ポンプ シバウラ消防ポンプ 秋田県総代理店 高義商事株式会社 取締役社長 高橋 七郎 秋田県横手市寿町2番9号 TEL (01823) 23880・23881 (営業種目)

森田ポンプ ラビットポンプ 各種消防被服一式 各種消防器具 ガス水道工事一般 簡易自動消防装置ユーホ ￥25,000

株式会社 協立 能代市栄町12の3 〒016 TEL (01855) 2-6361代表

ト一ハツ消防ポンプ(代理店) 各種ポンプ 各種消防器具 各種消防用品 各種消防機材 各種消防機材 各種消防機材



### 年頭のごあいさつ

陸上自衛隊第二十一普通科連隊長  
兼 秋田駐屯地司令  
一等陸佐 松坂 タカシ



秋田県消防関係者の皆様、新年明けましておめでとうございます。秋田県民の生命財産を各種の

### 年頭のごあいさつ

秋田県消防協会副会長  
(秋田市消防局長)



昭和五十九年の新春を迎えるにあたり、全県消防関係者の皆様にご挨拶申し上げます。最近の景気の低迷や行政改革による経費の節約により地方財政は極めて厳しい状況にありますが、幸いに関係当局や消防関係者の理解と協力により消防施設はとどまるところを整備され着実に前進発展しております。誠にありがとうございます。本県は近年大震災や事故の発生もなく、平穏の日々を喜んでおりましたが、昨年はこの平穏を一気に打破するよりにマンチチエラドブ・七間東大震災に匹敵するような日本海中部地震が発生し、日本海には津波が押し寄せ、信じがたい被害にたのみに思ひもかけない大津波が襲来し、本県では七十

と数本の教訓を残しました。この間、特に皆様が御自分の生命を危険にさらしながらその使命遂行に御努力されておられる姿を目のあたりにし、県民がひとしく賞賛し、かつ心強く頼もしく存じているものと信じております。新年にあたり皆様のご御発展と御家族ごどもへの御健康を祈念し、年頭の御挨拶を申し上げます。

### 年頭にあたつて

秋田県消防協会副会長  
(横手市消防局長)



明けましておめでとうございます。昭和五十九年の新春を迎え、全県消防関係者の皆様にご挨拶申し上げます。昭和五十九年の年頭におお喜びを申し上げます。昨年は自治体消防が発足して三十五周年の意義ある年でありました。この記念式典が十一月二十一日、東京武道館において、全国消防関係者一万余名が参加し、天皇陛下ご臨幸のもとに盛大に挙行されました。

### 年頭にあたつて

秋田県消防局長  
畠山 吉次



昭和五十九年の新春を迎え、全県消防関係者の皆様にご挨拶申し上げます。秋田県民の生命財産を各種の

### 新年のあいさつ

秋田県消防学校校長  
宮嶋 長一郎



本校の運営並びに教育訓練の実施に当りましては、関係各課の暖かい御理解と積極的な御援助により、逐年、充実されてまいりました。この心から感謝申し上げます。顧みますと昨年は、一月、蔵王温泉におけるホテル火災、四月、東北地方を中心とした大規模森林野火、五月、本県に甚大な被害をもたらした大規模地震等も

においても、消防力の充実と消防はその使命と責任を果すために防犯思想の普及及びつとめるとともに、教養訓練に努め地域住民の期待にこたへるよう本年も一層努力してまいりたいと思っております。新年にあたり、秋田県消防関係者の皆様のご健康を心から祈念してご挨拶いたします。

この間市町村のご理解と消防関係者のみなさまの御協力により本県消防は着実に前進し、質的にも量的にも大きな変化を遂げてまいりました。消防の確立は完全に県民の中に定着し、百十五万県民の安全と幸福の担い手として期待と信頼を集めております。誠にありがとうございます。しかしながら、近年住民

の生活環境が著しく変化することによって災害の要因が多様化し、その危険性はますます増大しております。このような変化は更に進むことが予想され、時代に即応した消防体制の整備と強化を図ることが一層必要となっております。

このように課題にこたへるため、本県消防局長として、一層緊密な連携のもとに地域に即応した消防力、地域や事業所の自主防災組織の育成、表示公衆防火の積極的な活用を軸として火災の予防、安全確保の水準を高め、町村家庭、職場を自らの手で守るという意欲を盛り立てて

たらし、日本海中部地震。七月、島根、山口を襲った豪雨災害、八月、消防職員二名が殉職した、名古屋における地下鉄火災、十月、三宅島の噴火、そして十一月には静岡県川市におけるガス爆発事故等、枚挙にいとまがないほどの災害が相次ぎ、あらためて消防の任務の多岐多岐と重要性を痛感した次第であります。

同時に、これらに鑑みましても消防職、団員の資質の向上の極めて大事なことと思いをいたしてまいりたいと思っております。

近年のこのような社会情勢を背景に、このたび国におきましては、昭和四十五年に制定された「消防学校の教育訓練の基準」を改正

二月の広報事項  
○春の全国火災予防運動  
火災が頻りにやすく、また、季節風等の影響により大火になりやすい季節を迎えるに当たり、全国的に火災予防運動を展開し、国民一人ひとりに火災予防を呼びかける。

○自衛消防組織の充実強化と防火管理の徹底  
事業所等における自衛消防隊の設置を促進するとともに、職場等における防火管理についての知識を普及し、その徹底を呼びかけ。

○一九九番への通報は落ちついて正確に  
○「消防秋田」も新たな気持ちでより一層充実した内容にするため、広く皆さま方のご投稿を心からお願い申し上げます。

新年の挨拶  
伊藤 杯 紅  
○懇話会に注光初陽  
○先づ配布し出初日初陽  
○先づ配布し出初日初陽  
○懇話会に注光初陽

記事の訂正について  
本紙12月号に掲載した、消防人事異動のうち、仙南村消防団は、南外村消防団の誤りでしたので、おわびのうえ訂正いたします。

**中田建設株式会社**

取締役社長 中田 喜潤  
専務取締役 中田 喜潤

本社 秋田県能代市町4の29 TEL (01855) 4-3911代表  
出張所 秋田市山王五丁目9の2 TEL (0188) 64-3211代表  
東京、仙台、岩手

**寺田染工場**

手拭、団扇、タオル

手 01823 電話 (0)04一六  
秋田県横手市清川町

▼申込みは当工場又は秋田県消防協会へ

秋田へお越しの節のお泊りに  
ぜひご利用を

一般のお客様  
1人室 (洗面所、トイレ付) ￥3,000  
2人室 (バス、トイレ付) ￥5,800

会員の方  
1人室 (洗面所、トイレ付) ￥2,700  
2人室 (バス、トイレ付) ￥5,200

**ホテルあきた**

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田消防会館内) 電話32局4111



# 昭和58年版

## 消防白書の概要

### 自治省消防庁

消防庁では、昭和58年版の消防白書を公表した。この白書は、自治体消防の発展を促すため、自治体消防の現状を踏まえて、今後の消防行政の方向と当面の諸問題に言及し、併せて昭和57年中の資料を中心に、火災その他の災害の実態と消防行政の現況等について解説したもので、その概要は、次のとおりである。

第一 住民生活の安全確保

1、自治体消防35年の歩み  
我が国の消防は、昭和23年に自治体消防として新たな出発を遂げ、既に35年を過ぎ、今日では、警防、予防、救急救助、防災など幅広い業務を所掌し、国民の間に完全に定着するに至っている。

自治体消防の整備の過程で最も注目すべきものは、消防本部、署の設置による消防体制の推進である。今や、全国的に自治体消防の整備が進められてきたといえる。また、消防施設整備の面でも、科学的な地方公共団体の体制が、消防力の整備を進め、充実を遂げている。

戦後の消防行政を特徴づけるものとして、予防行政

の著しい進展があげられる。都市構造及び建築構造の変化に伴って火災の複雑多様化に対応して業務範囲が拡大され、その規制内容も極めて充実したものである。特に最近においては、防火基準適合率制を徹底させ、火災の発生を抑制し、併せて昭和57年中の資料を中心に、火災その他の災害の実態と消防行政の現況等について解説したもので、その概要は、次のとおりである。

助等の防災活動を積極的に実施している。

2、今後の消防防災体制の方向

災害の深刻化、大規模化、火災の発生を抑制し、併せて昭和57年中の資料を中心に、火災その他の災害の実態と消防行政の現況等について解説したもので、その概要は、次のとおりである。

消防が一体となった地域づくりの推進が求められる。このように見れば、今後の消防防災体制の整備の基本的な方向として、次の諸点があげられる。

第一は、消防機関が大規模な災害に対して適切に対応し得る体制をつくり上げることに重点を置くことである。重要、災害特性、地域特性に応じ、大規模災害が発生した場合に実施できるような体系的な対応活動システムを確立し、地域防災計画において、消防機関の機能の強化、特に消防活動の確保及びその防災活動の充実を図ることが必要である。また、消防組織法に定める広域にわたる広域連携に依る制度を活用

用し、各消防機関において広域的対応の確保が図られるべきである。さらに、大規模災害が発生した場合に決定的に重要な役割を果たすのは、災害に即応する情報の収集、分析であることにかんがみ、全国的な消防防災無線網の運用方法の確立等の運用面の充実を図る必要がある。

第二は、地域及び事業所における自主防災体制を確立することである。地域における自主防災体制を確立するためには、消防機関をはじめとする防災機関の活動に加えて、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を醸成し、自主防災体制を確立していくことが必要不可欠である。近年自主防災組織の整備が進められているが、今後は地域防災

のために具体的な活動をおこなう積極的な姿勢が求められることである。このため、事業所における自主防災体制の整備も、地域の安全防災のために欠くことのできないものである。事業所はその安全を確保するものとしての安全を確保するものとして、事業所における消防防災体制を整備強化することであり、事業所における消防防災体制を整備強化することである。消防機関との連携体制の確立を図る等、消防行政の推進に積極的に協力すべきである。

第三は、消防行政における一層の科学化を推進することである。社会経済の進展に伴い、新たな科学技術等が国民生活に導入されつつある現在、消防行政はこうした現勢の変化に対応した前向きな科学的な取り組み

に不断の努力を傾注し、なければならない。このため、消防装備の科学化、近代化、危険物の新貯蔵方式に対する対応、最近のエレクトロニクス技術を活用した消火救助のための資機材の開発、大規模建築物における防災対策の科学化、システムの構築に積極的に取り組んでいくことが今後の重要な課題である。

第四は、地域の安全を確保する観点から、総合的な防災行政を推進することである。防災に関する行政分野は極めて多岐にわたっており、それぞれの行政分野において、安全確保面への施策が推進されなければならぬ。消防機関としても、これらの防災に関連する行政分野について、地域防

災の誓い新たに  
市町村消防出初式

初春の市町村消防出初式が、一月八日秋田市内初春の全市のほかに県内三十三町村で行われた。

「寒の入り」は、冬の季節風が過ぎ、秋田市では最低気温が平年を二度下回る水素五・一度、奥北陽東町で五・七度、終日曇りが降り続いた、吹雪模様はなかなかの出初式となったが、

市長の親臨(秋田市)

定価 1部 5円 23の23  
秋田市中通4丁目3番11号  
発行所 秋田県消防協会  
郵便番号 010  
発行編集人 中野 初  
印刷所 能代市大野町7番8号  
印刷部 能代市大野町7番8号  
電話 2622

全国統一語  
点検は  
防火のはじまり  
しめくくり

### 新春に輝く

### 消防功労者表彰

- 秋田県と秋田県消防協会では、永年にわたる職務に精励し、消防使命達成に尽くされた市町村消防職員、団員に対し、恒例により一月一日の佳日に表彰し、各町村消防出初式にそれぞれ表彰状を授けられた。受賞者は次のとおり
- ◎秋田県知事表彰
    - 秋田県知事表彰
    - ◎有功章
      - 能代市消防団 分団長 小野塚 一郎
      - 外 二九八名
    - ◎永年勤続功労章
      - 横手市消防団 副団長 坂本 一郎
      - 外 五九名
      - ◎三十五年勤続章
        - 鹿角市消防団 副団長 石木 祐三
        - 外 一五七名
        - ◎三十年勤続章
          - 大館市消防団 副団長 谷地田 吉男
          - 外 三二八名
          - ◎二十五年勤続章
            - 由利町消防団 副団長 佐々木 一
            - 外 四〇三名

市長の親臨(秋田市)

初春の市町村消防出初式が、一月八日秋田市内初春の全市のほかに県内三十三町村で行われた。

「寒の入り」は、冬の季節風が過ぎ、秋田市では最低気温が平年を二度下回る水素五・一度、奥北陽東町で五・七度、終日曇りが降り続いた、吹雪模様はなかなかの出初式となったが、

市長の親臨(秋田市)

市町村消防出初式

初春の市町村消防出初式が、一月八日秋田市内初春の全市のほかに県内三十三町村で行われた。

「寒の入り」は、冬の季節風が過ぎ、秋田市では最低気温が平年を二度下回る水素五・一度、奥北陽東町で五・七度、終日曇りが降り続いた、吹雪模様はなかなかの出初式となったが、

市長の親臨(秋田市)

消防設備はソフト (保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10-9 ☎63-1551(代)

火災報知設備・消防ポンプ・消火器

日本機械自動車ポンプ シバウラ消防ポンプ 秋田県総代理店

高義商事株式会社

取締役社長 高橋 七郎

秋田県横手市寿町2番9号

TEL (01823) ②3880・③3881

(営業種目)

- トーチ消防ポンプ
- シバウラ消防ポンプ
- キャンパイ消防ホース
- 消防防災警報機
- アルミックス防火衣
- 各種一般機器
- 各種消防用品
- 各種消防器具
- 各種消防ポンプ
- 各種消防ホース
- 各種消防器具
- 各種消防ポンプ
- 各種消防ホース
- 各種消防器具

# 自治体消防35周年記念大会

## 日本武道館で盛大に開催

自治体消防35周年記念大会は、11月22日、東京北九条の日本武道館の会場に、天皇陛下をお迎えし、厳粛に盛大に開催された。

この大会は、自治体消防35周年を記念し、消防使命の崇高なため、全国消防代表者が一堂に会し、団結の強化と高揚を図るとともに、長期的な展望のうえに立つた消防体制の拡充強化を期すため開催されたもので、全国から消防代表者約二万五千人が参加した。



### 天皇陛下のおことば

本日ここに、自治体消防制発足三十五周年を記念する式典に臨み、諸君と共に一堂に会すること、私の喜びとするものである。

自治体消防制度が発足して以来、関係者が郷土愛によってたゆまぬ努力を傾け、災害から国民の生命財産を守り、同僚社会の発展に寄与してきたことは深く多量とするところであります。

経済の進展、国民生活の繁栄に伴い、消防の任務はいよいよ重要を加えています。関係者一同は、更に一致協力して、消防力の充実強化を図り、その使命の達成に努力すよう切に希望します。

昭和五十八年十一月二十一日

午後3時20分無事開会した。この大会で特別表彰の栄に浴した本県関係者は次のとおりである。

○消防庁長官表彰  
 岩瀬村消防団長 藤原 賢一  
 湯沢市消防団長 山崎 新八  
 大館広域消防団 秋元 五郎  
 県協会事務局長 正田 清  
 県協会事務局長 菅野 直治  
 日本消防協会会長表彰  
 能代市消防団長 中田 初雄  
 男鹿市消防団長 山本 弘毅  
 大内町消防団長 三浦 精一  
 西田北町消防団長 若松 泰治  
 田沢湖町消防団 田口 隆成

### 酒と文学と酔っ払い

消防防災課 主査 向井晴彦

晩年、若山牧水は同人雑誌「詩歌時代」編集委員のため、北海道、朝鮮半島を旅し、脚行脚を続けた。年々の経歴と無理な朝鮮旅行で身体を壊し、翌年十五歳になることとする要、下痢に始まり、胃腸を害し、口内炎の痛みに苦しむ。加えて肝臓硬変症を起し、人々の愛情のなかへに水通し。好物の酒は病中を通じて飲み、肉親は末期の水の代りに酒を以てして運んだ。(以上「国文学研究」編、至文堂昭和39年2月号「若山牧水」より)

若山牧水は酒飲みの歌人であったが、多くの人々から愛されたということは、飲んでほめる歌が飲めぬ方にならぬことには違いない。と、いつか語っている。ヴェルレーヌのような乱流ではな

### 三月の広報事項

○少年消防クラブの活躍  
 少年消防クラブの役割と活動状況を紹介し、火災予防思想の普及を図る。

○消防記念日  
 3月7日は消防記念日です。これを記念し、

### 消防記念日

3月7日は消防記念日です。この日は、現在の自治体消防の発足を記念する日です。昭和23年3月7日、今日の消防の制度を定めた「消防組織法」が施行された。日本の消防は、それまでとは異なる制度で再出発しました。消防の歩み

### 消防団幹部特別研修に 雄和町今川団長が受講

日本消防協会主催の昭和58年度消防団幹部特別研修会は、1月24日から4日間、東京都庁第一本庁舎の研修室において開催された。

この研修は、消防から国民の福利により、日本消防協会が実施するもので、研修の目的は、消防団の上級幹部及び中堅幹部に対し、

新しい消防制度の下で、市町村が地域の消防の責任を負い、消防機関(消防本部、消防署、消防団)も市町村の組織として設置された。この制度が発足して以来36年を迎えたが、この間、消防の制度、組織、人員、装備は密実に整備されてきた。

は無く、おおむね一つ隔と二つにひとつと赤帯をかこつていた、と言った方が当っている。

現代で日本国内を放浪し、ようやう試みるなら、最後は東京や大阪の下町に吹きさらし、横濱の路上でボロボロのようになり、果ては「ここになりかねない」となれば、日本において危しきなら、苦難のようである。日本型の旅の中に牧水を、牧水のように、健全な旅に出たいという者が、

秋田へお越しの節のお泊りに  
ぜひご利用を

▶一般のお客様  
 1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 3,000  
 2人室(バス、トイレ付) ¥ 5,800

▶会員の方  
 1人室(洗面所、トイレ付) ¥ 2,700  
 2人室(バス、トイレ付) ¥ 5,200

**ホテルあきた**  
 秋田市中通4丁目3の23  
 (秋田消防会館内) 電話32局4111

寺田染工場

手拭、タオル、ハンカチ、浴巾、タオル、手拭、タオル、ハンカチ、浴巾、タオル

▼申込みは当工場又は秋田県消防協会へ

手 01823 電話 (2)04二六  
 横 秋田県秋田市清川町

株式会社 協立

森田ポンプ ラビットポンプ  
 各種ソフト吸管 消防被服一式  
 各種消火器 ガス水道工事一般  
 簡易自動消火装置ユーホ ¥25,000

能代市栄町12の3 〒016  
 TEL (0185)(52)-6361 代表



定価 5円 23の協会の  
1部 30円 10  
4部 100円 10  
秋田市中通4丁目3番10号  
秋田県消防協会  
発行編集人 鹿角大北  
印刷所 鹿角大北印刷出版株式会社  
電話 522622

昭和59年

# 春の火災予防運動

## 4月1日から実施

昭和59年春の火災予防運動が、秋田県、市町村、県消防協会、県少年婦人防火委員会の主催で4月1日から7日までの7日間、秋の実施要綱により県県、次に繰り広げることになった。

### (実施要綱)

- 一、目的  
この運動は、火災が発生しやすい春季にあたり県民一人ひとりの防火意識を高揚を図り、火災発生防止と人命の安全確保を図ることを目的とする。
- 二、実施期間  
昭和59年4月1日(日)から4月7日(土)まで
- 三、運動の重点  
○身体の不自由な人を中心とした焼死事故の防止
- 家庭及び地域における防火対策の推進
- 職場における防火安全の確保
- 異常乾燥時及び強風時の火災発生防止



### 四、推進事項

- (1)家庭では  
○風呂の空たきや煙突の破損など火災を誘発しやすきものを修理し、換気扇の掃除を忘れずに行うこと
- (2)職場では  
○火の元を確認し、消火の元を確保し、火の元を消すこと
- (3)火の元を確認し、火の元を消すこと
- (4)火の元を確認し、火の元を消すこと
- (5)火の元を確認し、火の元を消すこと
- (6)火の元を確認し、火の元を消すこと
- (7)火の元を確認し、火の元を消すこと
- (8)火の元を確認し、火の元を消すこと
- (9)火の元を確認し、火の元を消すこと
- (10)火の元を確認し、火の元を消すこと

この運動は、火災が発生しやすい春季にあたり県民一人ひとりの防火意識を高揚を図り、火災発生防止と人命の安全確保を図ることを目的とする。

統一語  
点検は  
防火のはじまり  
しめくくり

## 昭和58年版

# 消防白書の概要

### 消防庁

第二、火災等の災害の実態

- 昭和57年中の火災概況  
昭和57年中の火災の概況は、我が国のどこかで8分1秒(前年8分39秒)に1件の割合で発生し、毎日、27人(前年27人)が死傷し、4億6000万円(前年4億1、200万円)の財産が灰となったことになる。
- 出火件数は若干減少  
昭和57年中の出火件数は6万758件で、前年度より1万件以上減少してあり、また、前年に比べ220件減少している。火災の種類ごとにも、前年と比べて、建物火災、航空機火災は減少しているが、そのほかの火災は増加している。なお、昭和57年2月8日、死者33人、負傷者33人という大きな被害を出した。

(4) 損害額、建物焼損面積は若干減少  
昭和57年中の火災による損害額は、1,491億円(前年1,503億3000万円)、建物焼損面積は1933万㎡で、ともに前年と比べて若干減少している。この損害額は、1日当たり4億8000万円(前年4億1、200万円)、火災1件当たり246万㎡(前年247万7千㎡)、国民1人当たり1、266円(前年1、285円)となる。また、建物火災1件当たりの焼損面積は、52㎡(前年54㎡)である。

(5) 出火原因は「たばこ」が第1位  
昭和57年中の出火原因は、火災の殆どを占める不注意による「たばこ」が第1位で、7月未の集中豪雨により、根山口地方を中心に死者行方不明者117人、うち鳥根果107人に達する被害が生じた。

(6) 諸外国の火災との比較  
火災の発生件数は、前年と比べて14件減少している。また、危険物施設における災害発生件数も増加している。

(1) 救急業務  
昭和57年中の救急業務の実績は、前年と比べて、救助活動件数が1,520件、救助人員が2,609人増加している。

(2) 救護業務  
昭和57年中の救護業務の実績は、前年と比べて、救助活動件数が1,520件、救助人員が2,609人増加している。

(3) 救護業務  
昭和57年中の救護業務の実績は、前年と比べて、救助活動件数が1,520件、救助人員が2,609人増加している。

大森 日林  
この歌については「美女居りぬ」と決定するまでに1ヶ月かかった。もちろん毎日朝から晩までかきり、という歌ではなかつたが、「居りぬ」と「居りぬ」とするが、推敲に推し進め、最終的に「居りぬ」と決めた。切の「美」は「き」で、(「スナックのカウンターで飲んでいるとウケた。知らない間に、隣りに独りしつとりと酔った美人が居る」と)を加えた。

消防施設工事 秋田県知事許可(般-50) 4370号  
指名競争入札参加資格 秋田県A級(第8号)  
秋田県消防設備保守協会会員

消防設備はソフト  
(保守点検)が決めて!

消防設備の点検設置のご相談は

猿田興業株式会社  
秋田市山王六丁目10-9 電話 63-1551(代)

火災報知設備・消防ポンプ・消火器

株式会社 高義商会  
〒012-01 本社 秋田県福川町 T 01834 (2)2125 (3)2126  
〒012 湯沢市市田町 T 01837 (3)2588 (3)2932  
〒019-05 十文字町本町 T 01824 (2)0032  
高義グループ店 秋田市、大館市、天王町、鹿角市

